

# とやま 保険医新聞

2013年 富山県保険医協会  
1/25 富山市桜橋通り6-13、フコクビル11階  
第349号 (076) 442-8000、FAX 442-3033  
発行人 矢野博明  
(年間購読料6,000円・一部500円)



## 社会保障制度改革推進法の具体化を 許さず、安心の街づくりを

会長

矢野 博明

新年明けましておめでとうござい  
ます。昨年中は協会に対して、御指導・  
御鞭撻をたまわり心から感謝申しあげ  
ます。

暮れの総選挙は民主党政権批判の高  
まりのなか、自民党が前回より得票数  
を減らしたにもかかわらず、小選挙区  
制によって圧倒的な議席数を得るとい  
う結果となりました。すでに報道され  
ているように、経済財政諮問会議の再  
招集や大規模な公共事業の復活、集団  
的自衛権や九条改憲への積極姿勢など  
が危惧されています。

昨年成立した社会保障制度改革推進  
法は、これからの社会保障は自助が第  
一で共助を基本とし、公助はやむを得  
ない時のみ、という考え方を示したも  
のです。これに対し私たちは、国の責  
任を曖昧にさせず社会保障費の削減を  
許さない決意です。

保険医協会では医科歯科ともに在宅  
医療を推進してきました。政府のねら  
う医療費削減のためではなく、私たち  
は住民が安心して暮らせる街づくりの  
一環として、これからも在宅や医療連  
携を重視していきます。

昨年は新たに女性部の活動がスター  
ト致しました。県医師会も熱心に取り  
組まれています。私たちは協会なら  
ではの活動をめざしたいと思います。  
会員あつての協会であり、この一年を  
諸先生方と共に協会活動に取り組ん  
でまいります。



焼岳・大正池・上高地

富山市・小林医院

小林好文

(第33回保険医作品展出品作品)



新年早々わ  
が歯科業界で  
訃報が続いた。  
二人とも自分  
よりずっと若  
く、残された  
親族のことを  
思うと胸が痛む。休業中  
の保障はどうだったろう  
か、万一のための備えは  
大丈夫だったか、とつい  
思い巡らしてしまう。

そんな自分も昨年は体  
調を崩し、初めて協会の  
共済制度の世話になった。  
書類をいくつか書きなが  
ら、今までの不養生を悔  
やんだ。入院して暗い部  
屋に一人っていると、休  
業に伴う様々な心配事が頭  
をよぎる。

そんなとき協会に電話  
したら、親身に相談にのっ  
てもらった。不安な気持  
ちが和らぎ、協会の休保  
に加入してほんと  
に良かった！と安堵する  
思いで胸がいっぱいになっ  
た。こんな気持ちは、病  
気になった者にしかわか  
らないだろう。

所得補償保険はいろい  
ろあるが、保険通を自認  
する私からみれば、協会  
の保険医休業保障制度に  
優るものはない。しかし  
この七年間、加入手続き  
ができていた。その  
ため「休保に入れるよう  
になったら」と、協会  
の入会を見合わせていた  
先生が多いと聞く。

その休保が、いよいよ  
三月から新規加入・増口  
ができることになった。  
この朗報をすべての人に  
伝えたい。(Y・O)